

大阪フロイデニュース

Freude

vol. 10 - 13 2017. 10. 11. week

強化練習を
自分のものにしよう!

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B
ホームページ <http://www.osakafreude.com>
メールアドレス info@osakafreude.com

次回のコンサートが決まりました (●^o^●)

ちょっとまだ、実感がわかないかもしれませんが!? 「次の演奏会」決定\(@o@)/!

2018年11月9日(金) いずみホール (オケ合せは11月8日(木))

モーツァルト「クレド・ミサ」八長調 K.257 (約30分)

モーツァルト「荘厳ミサ」八長調 K.337 (約25分)

久しぶりのモツモツです(^♪)

モーツァルトは25歳までに、ザルツブルクの宮廷の仕事としてミサ曲を15曲も作っています。ミサは、宗教音楽ではありますが、同時に「教会でのコンサート」でもあり、宮廷の「高貴な方々」のための作曲仕事が多い中で、「教会」で演奏されるミサは、ミサに訪れる人みんなに聴いてもらえるチャンス、として、貴重だったのかもしれませんが。当時の大司教の方針で、曲の規模など「短く短く!」と制限されていたモーツァルトですが、その制限の中であっても、なんとか変化に富んだ曲づくりをと、大いに腕をふるいました。

今回とりあげるのは、「ザルツブルク時代最後のミサ」である「荘厳ミサ (K.377)」(モーツァルト24歳)と、とりわけ革命的と言われる「クレド・ミサ (K.257)」(モーツァルト20歳)です。クレド・ミサは「クレド」の言葉が何度も繰り返されることからこの名前がついたそう。また「荘厳ミサ」は、この後、ザルツブルクを抜け出し、自由な音楽の世界に旅立つモーツァルトが、自分を売り込むための「実績資料」に使ったという曲ですって。

全く表情の異なる2曲。モーツァルトの音楽の幅広さ、明るさ、きらめき、新たな発見がいっぱいです。ザルツブルク時代のモーツァルト! ぜひぜひ、たくさんの仲間とうたいたい!



10/14(土)

13:15~

北花田
(千鳥橋)

10/15(日)

13:15~

浅江陵
(朝日橋)

10/18(水)

18:30~

北花田

10/25(水)

18:30~

小田
公民館

大阪フロイデ合唱団 運営委員会

2017. 10. 6 (金)

(栗野)岩井T、杉田、辻井、西野淳、西野智、三島、(山下)よしだいず * ()は欠席

1) 団員数

	ソプラノ	アルト	テノール	バス	合計
継続団員	19	36	9	9	74
前月運委時点	20	36	9	11	76
現団員数	20	36	9	10	75

2) チケット拡大関係 (いずみホール全821席) →最低ノルマS3枚。これは各自の最低数ですよ!

○ チケット代は、団内、S4500円、A4000円
(チラシ記載は、500円増し)

販売席数814席 (7席は先生方など招待席)

→ $4500 \times 698 + 4000 \times 116 = 3,605,000$ 円

○ 演奏会経費は、9/3総会資料の予算書の範囲で→

○ 日程… ・しおり発行：10/15 ・説明会：10/15

・チラシ発行：10/18

・申込受付：11/1～ ・チケット渡し：11/5

※最低ノルマ分の締切日…12/27

● 予算に対する金額 (会計報告時の発表より)

出演料	2,400,000
いずみホール	700,000
竹合せ会場	60,000
チケット・チラシ印刷代	160,000
プログラム印刷代	130,000
ゲネ・本番等謝礼	120,000
雑費 (振込手数料など)	35,000
計	3,605,000

○ チラシまきスケジュール→10/18以降で予定 (宣伝・チラシ活用部、旗振りおねがいます!)

○ OBOG と、お客アンケート回答者への案内

・12月運委で封筒セット作業→おねが、印手(封筒用)を各自、2

おねがを出さず? ※12/10にあいさつ書を送る。

3) つぎの演奏会

○ 日程→ 2018年11月9日 (金) いずみホール ・オケ合せ：11月8日 (木)

○ 曲目→ モーツァルト「荘厳ミサ 八長調 K.337」「クレド・ミサ 八長調 K.257」

○ 出演→ 亀井正比古指揮 大阪チェンバーオーケストラ、独唱：未定

○ 練習→ 3/7 (水) 初日。→日曜練習も決定済み。後日、ニュースに掲載します。

○ 楽譜→ 2冊セットで、5000円予定。発売は、11月以降の予定

※ スコアやオーケストラ譜、先生方へのお渡し楽譜の費用も割りこんで、価格を決定しています。

○ 募集→ 募集は早めに活動したい。現在の団員に10名増やして、90名以上体制をキープしたい。

2月の本番後、2月いっぱい練習はナシで、団員募集期間になります。

今シーズン中の団員募集とともに、2月後半を有効に使って活動できるようにしたい。

4) その他

◆ 2017年9月3日(日)ハミサ新人歓迎会精算報告ノりを弁天町駅前店 (TEL06-6583-0220)

収入の部 会費 66,500円 (@3,500円×19名)

支出の部 支払い 65,448円

33,048円(料理@1,944×17)

32,400円(飲み放題@1,620×20)

差引金額 1,052円 (団会計に雑収入として入金)

*参加者：20名 (うち、招待1名：亀井先生)

内訳： S6名 (栗野、足立、田根、林、西野智、西野淳) A2名 (板井、吉田いず)

T6名 (宮下、空、佐伯、荻野、岩井、辻井) B5名 (山下、小山、鈴木、三島、増田)

次回運営委員会 2017年11月10日 (金)

次々回運営委員会 2017年12月1日 (金)

